

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	KISEI FES を軸とした県内企業の魅力発信事業
事業主体 (連絡先)	SHINSHU KISEI FES 実行委員会
事業区分	産業振興及び雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	6,204,548 円 (うち支援金： 3,440,000 円)

事業内容

本事業は、主に大学生に対して、新規イベントの開催やそのプロセスを通して、長野県内の企業の情報発信を行い、若者の U ターンのキッカケづくりを行った。新規イベントとしては、「SHINSHUKISEI FES」として、8/17 (水) に開催。企業へのインタビューやイベント等、4 月から準備等を行い、今後に向けた反省を 9 月～10 月に実施した。「SHINSHU KISEI FES」へは約 1100 名が参加 (内、学生 400 名)。



【KISEIFES 当日の様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 初開催且つ、今までに無い形式のイベントにもかかわらず、協賛・協力を含めると 31 社・2 自治体が参加し、多くの企業が当日に若者に向けて発信を行うことができた。
- ② 運営は 30 名近くの大学生が中心となって行い、出展内容に関して、企業と打ち合わせを行う等、新たな学生と企業の関わり合いをつくり、大学生の企業に対する意識変革を行うことができた (インタビューを行った学生が実際に採用試験を受けることもあった。) また当日、30 店舗以上のお店も出店をし、県内の様々な魅力を若者が知る機会となった。
- ③ 事前の申し込みとして 300 名近くから申し込みを受けたことにより、県内学生の新たな情報網を作成することが可能となった。また 100 名程度が参加したイベントによって多くの長野県出身の学生が直接、新しいつながりをつくることができた。

【目標・ねらい】

- 1.60 社を目標とした県内企業のイベント参加等による情報発
- 2.参加者である若者が県内の様々な魅力を知ることにより、U ターンに対する意識の醸成。
- 3.長野県出身・在住学生の新たなネットワークづくり

※自己評価 【 C 】

【理由】

- ・参加企業数が計画時よりも少なくなってしまったため。
- ・来場者数は想定を上回ったが、学生の割合が小さかったため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・今回の反省を活かし、より企業の魅力が伝わるとともに、長野県出身の学生が関われる形を検討し、リニューアルした形式で次年度の開催に向けて現在計画中です。
- ・今回のイベントの参加者に対して、県内の U ターンに関する様々なイベントの告知等を行い、300 名程度の学生コミュニティとしても今後活用をしていきます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

- 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
- 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

(別記様式第12号) (第3の8関係)